

## プレス発表資料

平成 21 年 12 月 1 日  
独立行政法人 防災科学技術研究所

### 「阪神・淡路大震災から 15 年 ～地震防災研究はどう変わったか～」(企画展) を開催

独立行政法人防災科学技術研究所(理事長:岡田義光)は、阪神・淡路大震災から15年を迎えるにあたり、平成22年1月16日(土)日本科学未来館において「阪神・淡路大震災から15年～地震防災研究はどう変わったか」(企画展)を開催します。

本企画展は、震災を改めて見直すことにより災害を知らない世代へも震災の教訓を伝承するとともに、震災後に地震防災に関する研究がどのように進化し、現在どのような取り組みがなされているかを広く紹介し、地震災害に備えることの大切さを学んでいただくことを目的として開催します。

1. 公開主体:独立行政法人 防災科学技術研究所
2. 日 時:平成 22 年 1 月 16 日(土) 10:00~17:00(入館は 16:30 まで)
3. 場 所:日本科学未来館 1 F 企画展示ゾーン b  
(〒135-0064 東京都江東区青海 2-41)
4. 内 容:
  - 写真や映像等を通して「阪神・淡路大震災」を振り返るとともに、震災後に、地震防災に関する研究がどのように変わったのかを紹介する展示を行います。
  - 研究を紹介する展示ブースでは、震災後の主な研究成果や首都直下地震に関する研究など現在の取り組みについて紹介を行います。さらに、自然災害を分かりやすく学んでいただくため、公開学習会や科学実験教室、クイズラリーおよび子ども閲覧室も開催します。
  - これらの展示などを通じて、来場者に地震災害に備える大切さを訴えていきます。
5. 料金:無料(日本科学未来館常設展示の入場は別途)
6. 本件配布先:文部科学記者会, 科学記者会, 筑波研究学園都市記者会

#### 【内容に関するお問い合わせ】

独立行政法人防災科学技術研究所  
企画部広報普及課  
山越、小島  
電 話:029-863-7784

#### 【連絡先】

独立行政法人防災科学技術研究所  
企画部広報普及課  
佐竹、山科  
電 話:029-863-7783  
F A X:029-851-1622